



奈良県感染症情報

令和8年 第34週(8月17日～8月23日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病 警報発令中！

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.88	(3.60)	↗	➡	↗	↓
2	手足口病	2.29	(2.50)	↓	↓	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.42	(1.40)	↘	↘	↘	↑↑
4	新型コロナウイルス感染症	1.38	(1.03)	↘	➡	➡	↓
5	咽頭結膜熱	0.92	(0.65)	↑	➡	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第34週の手足口病の定点当たり報告数は2.29と、前週(2.50)からは減少しましたが、警報レベル終息基準値の「2」には至っておらず、引き続き警報発令中です。手洗いをしっかりと行い、タオルの共有は避け、排泄物を適切に処理しましょう。特に、保育施設等の乳幼児の集団生活では、感染を広げないために注意してください。

全数把握対象疾患では、腸管出血性大腸菌感染症の報告が14件ありました。予防には、主な感染源である汚染食品を口にしないことが大切です。そのため、食品は十分に加熱し、調理後はできるだけ早く食べ切るようにしてください。また、乳幼児や高齢者は生肉の摂取を避けるとともに、二次感染を防ぐため、手洗いを徹底しましょう。腸管出血性大腸菌感染症では、溶血性尿毒症症候群(HUS)や脳症などの重篤な合併症を引き起こすことがあります。頻回の水様便や激しい腹痛、血便などの症状があるときは、早めに医療機関を受診してください。



❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

鼻汁と咳を主訴とする症例が多い。発熱の症例ではアデノウイルス性扁桃炎、ヘルパンギーナがある。水痘が1例あった。感染性胃腸炎は続いている。COVID-19、インフルエンザの症例はなかった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

感染症は少なく外来数は少ない。短期の発熱、鼻なし咳なしの軽症例が多い。

手足口病は持続して見られた。アデノ、ヘルパンギーナ、感染性腸炎も減少。

RS、COVID-19、インフルエンザはなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

依然として感染症は少ない状況が続いている。発熱患者では手足口病およびヘルパンギーナが中心である。感染性胃腸炎、COVID-19、パラインフルエンザウイルス感染症も散発的に認められる。インフルエンザA/BおよびRSウイルス感染症の発生は認められていない。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	42 (0.38)	11 (0.27)	9 (0.89)	9 (0.11)	3 (0.33)	4 (0.25)		
新型コロナウイルス感染症	58 (1.38)	9 (0.82)	15 (1.67)	14 (1.56)	19 (2.11)	1 (0.25)		
小児科定点数	24	6	5	6	5	2		
RSウイルス感染症	8 (0.33)	2 (0.33)	2 (0.40)		2 (0.40)	2 (1.00)		
咽頭結膜熱	22 (0.92)	2 (0.33)	3 (0.60)	5 (0.83)	12 (2.40)			
A群溶連菌咽頭炎	34 (1.42)	12 (2.00)	3 (0.60)	4 (0.67)	13 (2.60)	2 (1.00)		
感染性胃腸炎	117 (4.88)	20 (3.33)	26 (5.20)	23 (3.83)	47 (9.40)	1 (0.50)		
水痘	7 (0.29)	2 (0.33)	5 (1.00)					
手足口病	55 (2.29)	11 (1.83)	19 (3.80)	17 (2.83)	5 (1.00)	3 (1.50)		
伝染性紅斑								
突発性発しん	13 (0.54)	2 (0.33)	3 (0.60)	2 (0.33)	6 (1.20)			
ヘルパンギーナ	21 (0.88)	4 (0.67)	8 (1.60)	1 (0.17)	5 (1.00)	3 (1.50)		
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	9	2	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	7 (0.78)		5 (1.67)	2 (1.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	3 (0.50)		1 (0.50)			2 (2.00)		
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

令和 8 年 第 34 週 8 月 17 日 ~ 8 月 23 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症14件(奈良市9、郡山4、中和1)
4類感染症	
5類感染症	水痘(入院例)1件(中和1) 梅毒4件(郡山1、中和3) 百日咳1件(奈良市1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	3	新型コロナウイルス感染症	5
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県	北部		中部		南部							
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野							
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器 感染症	998 (23.76)	167 (15.18)	212 (23.56)	298 (33.11)	256 (28.44)	65 (16.25)							
年齢別													
年齢	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計
男	42	236	103	32	20	13	17	11	9	10	20	23	536
女	31	186	72	24	6	24	20	16	20	17	22	24	462

❖ 第34週のトピックス ❖

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生に伴う注意喚起(奈良県疾病対策課 HP)
<https://www.pref.nara.lg.jp/n085/p002017.html>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男					2	1		1	1			3	2					1		1	12	5846
	女												1	1								4	5591
新型コロナウイルス感染症	男			6	2	4	2	1		1			4		1	5	3		1	1	1	32	595
	女	1	3	2	3	1		2					1		2	4	5	2				26	669
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計
RSウイルス感染症	男	2	1	1																		4	239
	女		1	2	1																	4	208
咽頭結膜熱	男		1	2	4	3	2															12	239
	女			4	2	1	2	1														10	174
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	2	4	4		3	1		1									18	1381
	女				1	1	4	2		3	1	2	1		1							16	950
感染性胃腸炎	男	2	2	14	7	5	8	2	4	6	3	6	7	1	2							69	2775
	女	3	5	7	7	7	3	6	2	3	1	1	1		2							48	2297
水痘	男				1		2	1														3	127
	女							1		1	1											4	94
手足口病	男		4	14	5	2	3		1	1												30	991
	女	1	1	12	5	3	2						1									25	820
伝染性紅斑	男																						18
	女																						26
突発性発しん	男		3	5	1	1																10	157
	女		1	2																		3	145
ヘルパンギーナ	男			4	3	2	1			1												11	256
	女			4	2	2			1				1									10	213
流行性耳下腺炎	男																						18
	女																						17
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						
流行性角結膜炎	男														1			1				2	68
	女											1			1		2	1				5	90
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男																					7	
	女																					5	
無菌性髄膜炎	男																					12	
	女																					12	
マイコプラズマ肺炎	男	1		1	1																3	27	
	女																					30	
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																					7	
	女																					3	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

R8
 R7
 R6
 過去10年平均

